

# 市町村意見に対する県の回答

資料1

整理番号	該当箇所		御意見等の要旨	県の考え方
	ページ	章、項目		
1	24頁 25頁	第3章 主要施策 【土壌・地下水汚染対策】	土壌汚染についても、土壌汚染対策法の改正により有害物質使用特定施設の廃止時における土壌調査に加え、土地の形質変更時における届出が義務付けられるなど規制が強化されており、県内では同法に基づく土壌汚染が存在する区域として平成27年度末現在で8件が指定されています。	意見:「土地の形質変更時における」を「一定規模以上の土地の形質変更時における」に修正する。  ご意見を踏まえ、「土地の形質変更時における」を「一定規模以上の土地の形質変更時における」に修正します。
2	24頁 25頁	第3章 主要施策 【土壌・地下水汚染対策】	土壌汚染についても、土壌汚染対策法の改正により有害物質使用特定施設の廃止時における土壌調査に加え、土地の形質変更時における届出が義務付けられるなど規制が強化されており、県内では同法に基づく土壌汚染が存在する区域として平成27年度末現在で8件が指定されています。	意見:「土壌汚染が存在する区域として平成27年度末現在で8件」について、県内全域の件数を挙げる。  ご意見を踏まえ、岡山市及び倉敷市を含めた県内全域の件数「23件」(平成27年度末)に修正します。
3	41頁 63頁	第4章 重点プログラム 【地球温暖化対策】 ●県民参加による発電施設設置の普及拡大	重点プログラム指標 (県民参加による発電施設数)	意見:目標達成に向けた、行政(岡山県)としての具体的な取り組みについてお示しいただきたい。  市民共同発電については、市町村やNPOを対象とする研修会等で、先進的な取組を紹介し、他への波及・拡大に向けた後押しを行っているところです。今後は、こうした取組に加え、設置場所の確保などニーズを踏まえた効果的な支援等も検討しながら一層の普及拡大を図ってまいりたいと考えています。
4	48頁 67頁	第4章 重点プログラム 【グリーン購入等の推進】 ■グリーン購入等の推進	重点プログラム指標	意見:指標として「グリーン購入基本方針策定市町村数」を設定する。  グリーン購入については、行政のみならず、事業者、住民を含むすべての主体で進めていただきたいと考えています。特に、県では「岡山県エコ製品」の利用促進等を幅広く働きかけており、指標についても「岡山県エコ製品の認定品目数」と「岡山エコ事業所の認定件数」を掲げているところです。 なお、グリーン購入は市町村の実情に応じて取り組んでいただきたいと考えており、指標としては掲げてはおりませんが、地域における率先行動として重要と考えており、引き続き推進していただきたいと存じます。
5	53頁 54頁	第4章 重点プログラム 【水環境の保全】 ■河川等の保全対策の推進 ●工場・事業場対策の推進	重点プログラム指標 (工場・事業場の排水基準適合率)	意見:「98※」を「100」に修正し、「※生物化学処理…行います。」を削除する。  浄化槽等の生物化学的処理では、汚水の流入量が少ないときの管理が技術的に難しく、BOD等の主要な排水基準項目が遵守できる場合でも、pHがわずかに基準に適合しない場合が想定されることから、現実的な目標として98%を目指すこととしています。 なお、この適合率は、是正指導前のものであり、不適合の工場・事業場に対しては、速やかに是正指導を行うこととしています。
6	55頁	第4章 重点プログラム 【水環境の保全】 ■瀬戸内海の保全と再生 ●沿岸域の環境の保全、再生及び創出	良好な海域環境や漁業資源の維持を図る上で重要な藻場・干潟の造成を図るとともに、隣接県と連携し、播磨灘での広域的な里海づくりを進めます。	意見:「播磨灘での広域的な里海づくりを進めます。」について、里海づくりを播磨灘に限定しない方がいいのではないかと  ご意見及び現在改訂作業中の岡山県水産振興プランの方向性や瀬戸内海の環境の保全に関する岡山県計画を踏まえ修正します。
7	66頁	第4章 重点プログラム 【グリーン成長の推進】 ■新エネルギーの推進 ●電気自動車等(EV・PHV・FCV)の普及と技術開発	新エネルギーの高度利用につながるとともに、身近な生活シーンで使用でき、新エネルギーの意義であるCO2削減効果などの理解にも役立つ電気自動車等については、その普及と技術開発を推進するとともに、EV・PHVタウンの選定自治体として、積極的な取組を進めます。	意見:現在の計画の目標は達成可能と考えられるが、平成22年12月に選定されてからの5か年の取り組み状況と、今後、岡山県として具体的に何に取り組むのか、お示しいただきたい。  県ではこれまで、国の「EV・PHVタウン」関連会議において情報収集等を図りつつ、車両購入費補助(一般向け、V2H、事業者向け)や充電器設置支援(設置費補助、国の補助制度との連動支援、EVサポートメンバー岡山による情報発信)、普及啓発(鳥取県との連携によるエコドライブイベント、EV等展示試乗会、環境学習を通じたPR等)、県の率先事業(公用車へのEV導入、急速充電器の設置(県下12箇所))等に取り組んできたところです。 今後は、EVと同様に優れた環境性能を持つPHV及びFCVについても併せて普及拡大を図ることとし、蓄電機能も含めEV等の多角的な魅力を実感してもらえらる場の提供(イベントの開催等)や車両導入支援(購入費補助)等、本計画を基礎に、より効果的な取組を進めてまいりたいと考えています。